



車内の金城学院大学

71限目

「日本語教育法」

「「生」の字は日本語学習の壁？」

[日本語教育]

いま世界では、約400万人ほどの外国人が日本語を学んでいます。日本語は比較的文法が簡単な言語とされていますが、実は文法以外に大きな難関があります。それが漢字。現在、文部科学省が定める常用漢字だけでも2,136字もあり、それぞれに読み方が幾通りもあります。なかでも漢字の「生」は常用漢字表の範囲内でも8通りの読み方を持ち、人名や地名も合わせると、その読み方は膨大な数になります。「生」は小学1年生で学ぶ漢字であり、日本語を学ぶ外国人も早い段階で学びます。しかし、せっかく覚えた「生」が、思わぬところで異なる音を持って登場するため、学習者を混乱させてしまうのです。反対に発音が全く同じでありながら異なる意味を持つ漢字も多く、学べば学ぶほど難しい言語なのです。外国語を学ぶ際には、その言語がどのような特徴を持っているかを理解した上で学ぶことが重要です。

言語の特徴を知り、高いコミュニケーション能力を身につける。それが文学部 外国語コミュニケーション学科。

3/21(土)
金城学院大学+同志社女子大学
「春のオープンキャンパス」開催!

会場 名古屋駅前「ウインクあいち」

KINJO GAKUIN
since 1889

125th



強く、優しく。



金城学院大学